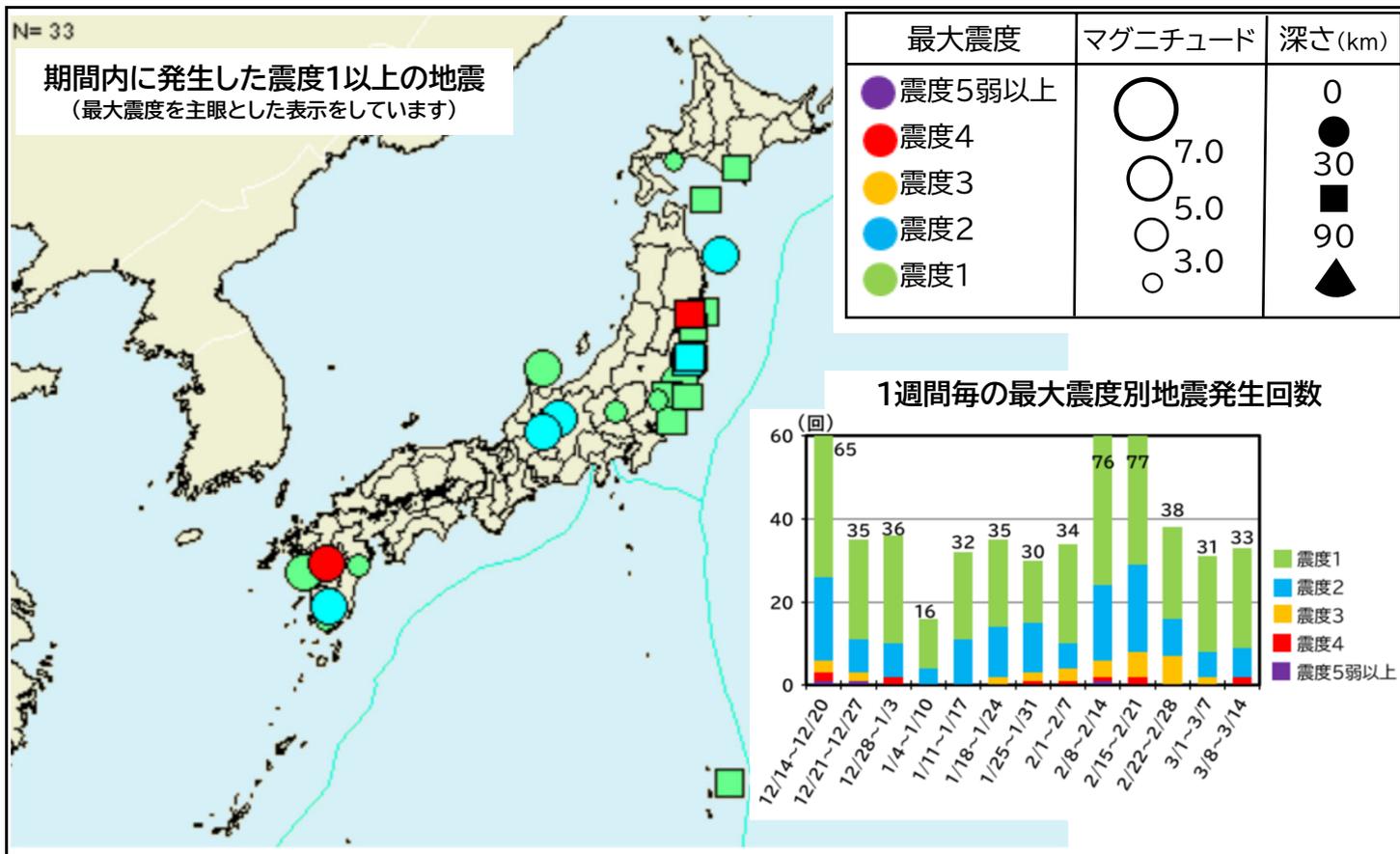


この期間の最大震度は4が2回(宮城県、熊本県) (期間外:和歌山県で5弱)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

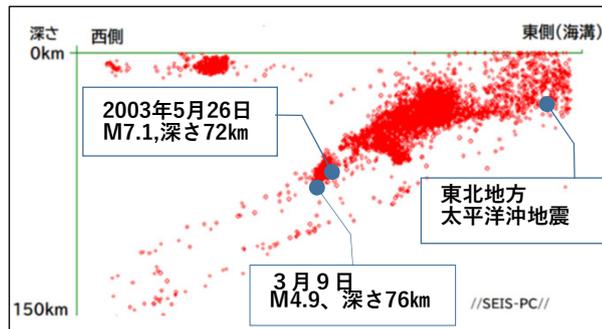


主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が33回発生。最大震度は4が2回(宮城県、熊本県)。(期間外:和歌山県で5弱) ■
- ・9日08時29分に宮城県沖で発生した地震(M4.9、深さ76km)により宮城県石巻市、涌谷町で震度4を観測したほか、東北地方と茨城県で震度3~1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した逆断層型(トピックス参照)。
- ・14日09時22分に熊本県熊本地方で発生した地震(M4.4、深さ10km:速報値)により熊本県熊本市、宇土市、宇城市、美里町で震度4を観測したほか、福岡県から鹿児島県にかけて震度3~1を観測した。この地震は地殻内で発生した横ずれ断層型で、熊本地震(2016(H28))の余震域内で発生。
- ・(期間外):15日00時26分に和歌山県北部で発生した地震(M4.6、深さ4km)により和歌山県湯浅町で震度5弱を観測したほか、東海地方から中国・四国地方にかけて震度4~1を観測した。この地域は地震活動が活発な地域(次号で詳報)。

トピックス

- 宮城県沖の深い所で発生する地震 ■
- ・9日に発生した宮城県沖の地震の近くでは、2003年5月26日に発生した地震(M7.1、深さ72km、最大震度6弱)以降、地震の発生が多くなり 震度3を超える地震の発生も50回程発生しています。
- ・東北地方で発生する地震のタイプの一つに、東北地方の下に日本海溝から沈み込んでいる太平洋プレート内部の深い所で発生する地震があります。
- ・図は東北地方で発生した地震の断面図で、赤丸1つ1つが地震が発生した場所を示しています。
- ・よく見ると地震が発生している面が上下方向に2重になっている様子が見られます。
- ・この2重面の上面では圧縮力、下面では引っ張りの力が加わって地震を発生させていると考えられています。



・今回の地震は、上面で発生しており太平洋プレートの沈み込む方向に圧縮力が加わったタイプと考えられます。